

令和元年度甲佐町「人権週間」 12月4日(水)～10日(火)

人権に関する理解をさらに深めよう

12月4日(水)～10日(火)、令和元年度甲佐町「人権週間」が実施されました。期間中は第37回甲佐町「人権週間」町民集会

の開催や特設人権(法律)相談の開設、街頭での人権啓発の広報活動など、さまざまな人権に関する活動が行われました。



1_人権作文発表を行う白旗小5年生 2_あいさつを行う沼田実行委員長 3_町商店街をパレードし人権啓発に取り組む参加者 4_性的マイノリティの人権問題について講演する今坂さん

●本町の人権に関する意識の高揚と啓発を図る取り組み

12月4日(水)から10日(火)にかけて、令和元年度甲佐町「人権週間」が実施されました。

同週間は、同実行委員会(沼田峰子委員長)、町、町教育委員会が主催。同問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決や、憲法で保障する基本的人権の尊重、町民の人権意識の高揚を図ることを目的に、毎年実施しています。

期間中は、町民集会の開催や町民センターでの特設人権(法律)相談の開設、街頭での人権啓発の広報活動、町内企業などを訪問しでの職場での人権啓発の呼び掛けなど、さまざまな人権に関する活動を展開。また、町生涯学習センターなどでは、児童などの書道や標語など人権作品の展示も行われました。

●町民参加による啓発活動で深める人権への理解

同週間の一環として、12月7日(土)町生涯学習センターで、第37回甲佐町「人権週間」町民集会が開催されました。約170人が参加し、人権に関する理解を深めました。

同集会では、「ともに拓くLGBT+Qの会くまもと」代表の今坂洋志さんが「性的マイノリティの問題は人権の問題です」という演題で講演。人の性は男性と女性だけではないことや同性愛などが医学的にも正常であることを説明されました。また、町内の児童・生徒による人権作文発表などが行われました。

最後に、同集会決議を全会一致で採択し、決議を宣言。集会終了後は、市街地をパレードして人権啓発を呼び掛けました。

12月8日(日) 第44回郡町対抗駅伝大会

本町チームが健闘



▶ 結団式で選手宣誓を行う中村競技者

12月8日(日) 第44回郡町対抗駅伝大会が開催されました。

上益城郡体育協会などの主催で行われる同大会は、郡内の5町から男女混合6チームが出場。御船町役場前をスタートし、益城町総合運動公園陸上競技場をゴールとする8区間37.9キロで競いました。本町チームは、2時間17分59秒で4位フィニッシュ。1区・堀田偉生競技者(甲佐中1年・東寒野区)、2区・梅本龍太競技者(熊本銀行・和田内区)、3区・坂口陸斗競技者(慶誠高3年・緑町区)、4区・田上美悠競技者(開新高1年・上早川二区)、5区・坂口愛莉競技者(甲佐中1年・緑町区)、6区・中村拓斗競技者(甲佐中1年・下豊内区)、7区・本田平競技者(八代市役所・上早川二区)、8区・弓削律希競技者(御船高3年・横田区) がたすきをつなぎました。

スポーツの振興と推進における功績をたたえて



▲30年勤続スポーツ推進委員表彰を受けられた福田さん

■福田謙二さんに30年勤続スポーツ推進委員表彰

11月14日(木)三重県で開催された第60回全国スポーツ推進委員研究協議会において福田謙二さん(上早川二区)が30年勤続スポーツ推進委員表彰を受けられました。

同表彰は、長年に渡りスポーツ推進委員として特に功労があった個人を表彰するもので、福田さんは町スポーツ推進委員を30年務め、本町のスポーツの振興に尽力。その功績が高く評価され、今回の表彰となりました。

■園田恵二さんに県スポーツ推進委員協議会表彰

11月16日(土)水俣市で開催された第58回熊本県スポーツ推進委員研修会において、園田恵二さん(府領区)に県スポーツ推進協議会表彰が贈られました。

同表彰は、スポーツの普及振興などにおいて、功労があった推進委員を表彰するもので、園田さんは町のスポーツ推進委員を8年務め、地域スポーツの振興に貢献。県スポーツ推進委員協議会から表彰を受けられました。



▲県スポーツ推進委員協議会表彰を受けられた園田さん